

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	ホームで安心して生活できるよう支援を行っているが、本人にとって馴染みのある人や場所との関係の継続が課題。	地域に開かれた生活を支援する。	* 地域とつながりを大切にし、地域の一員となる。 ・ 入居者のニーズを聞き取り、馴染みのある人や場所との関係が途切れないように年に各2回は実現させていく。	12ヶ月
2	13	定期的な勉強会の実施や法人内外での勉強会、研修会は行なってきたが、技術、知識、考え方の統一が課題。	認知症介護の基礎知識と技術を習得する。	* 職員目線ではなく、入居者目線での支援を行う。 ・ RU・RU・RU独自の介護のやり方を決めて、入居者を中心とした介護をしていけるように技術、知識、考え方を統一する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。